

## まえがき

最近、頻繁に起きている自然災害、テロや犯罪などの人為的な人災などのさまざまな危険なことに出口をわしたときに、どう対処して、どのように注意して、日常を過ごせばよいのか？ 自然災害には、最低限の十分な備えをし、それらの災害に立ち向かっていくことを心掛けていき、テロや犯罪などの人災に対しては、それらに巻き込まれないようにするために今まで以上に、周りに気を配り、その予兆を察知して対処し行動することを心掛けていく。

それが、私の結論です。私たちの生活は、便利になり過ぎて、危機に対する力を日本人はいつのころからか忘れてしまっているのでは？ とても大事なことです。

自分勝手な暴走や逆走する車両、飲酒運転、あおり運転、暴走自転車にオレオレ詐欺、各人の価値観の違いで常識が違う多くの者たちの存在により、正しいことが、必ずしも正とは限らない正善説が成立しない世の中になり、人命までも軽視されるような時代となってしまう。

これからは今までのような普通の生活を送ることがとても危険な状態になり、安全に生きていくことが難しくなっています。今まで以上に気をつけて、周りをあてにせずに、自身の身は、自身で守るといった強い意志を持っていかないとならない時代になってきました。

自衛隊のレンジャーや特殊危機管理の要員として、特殊な環境の中で、使われている方法、考え方や戦術を、この本では、一般的にわかりやすく理解してもらえるように、お伝えすることを主眼におきました。

「知っている」と知らないとの差」の違いを知ることにより、数々の危険や問題を切り抜けることに役立っていただけるのではないかと考えています。

今後、今までにないような天変地異や大規模な人災などについて、襲われるかわかりませんが、もしそのようなときに、この本の内容がきつとあなたの役に立つと思います。